日本の凧の会 大阪 凧だより

2019.7.2　No 2019-7

凧　日　程

７月１４日（日）　日本の凧の会大阪　７月凧揚げ例会(担当大矢)

時間　午後１：００～　　（雨天順延）

場所　淀川河川敷　太間地区

７月２５日（木）　日本の凧の会大阪　７月木曜凧揚げ例会(担当大矢)

時間　午後１：００～

場所　淀川河川敷　太間地区

７月２８日（日）　日本の凧の会関西地区凧揚げ大会(担当木村・坂井)

集合時間　午前９：００　　（雨天中止）

開会式　10 時　　閉会式　午後 3 時の予定

場所　淀川河川敷　太間地区

８月１１日（日）　日本の凧の会大阪　８月凧揚げ例会(担当花野)

時間　午後１：００～　　（雨天順延）

場所　淀川河川敷　太間地区

８月２２日（木）　日本の凧の会大阪　８月木曜凧揚げ例会(担当花野)

時間　午後１：００～

場所　淀川河川敷　太間地区

凧揚げ大会のご案内

第 41 回心護杯　創立 50 周年記念　日本の凧の会 2019 取手全国大会

10 月 26 日（土）　日本の凧の会例会（第 77 回）および前夜祭

10 月 27 日（日）　日本の凧の会秋季大会

場所：前夜祭　ハート柏迎賓館　04-7163-1111

凧揚げ　取手市緑地運動公園（利根川河川敷）

参加申し込み：日本の凧の会事務局　締切は 8 月 31 日（土）

少し早い案内ですが、本部から郵送で届いていますのでご確認ください。

報　　告

６月９日　日本の凧の会大阪　６月凧揚げ例会

午後１：００～　　淀川河川敷太間地区

濱中、濵中弘子、近藤　横山、辻、坂井、山下、上田、花野ファミリー、崎濱、竹内、安宅、田渕、中村、木村、辻野、梶、毛利、大矢、武田さん、花木夫妻　井上さん、田上さん、上羽さん、

少し暑いですが、すごくいい風が吹き凧揚げにもってこいの天気です。河川敷は家族ずれ方が多くキャッチボールなどをして楽しんでいます。

今日は、遠くから石川の花木夫妻と加古川の武田さんが参加していただき３０名程の盛大な凧揚げ会となりました。

強風から弱風までいろんな凧が揚げり、うなりの音を響かせ角大凧、バラモン、アブ凧、セミ凧、宇佐蝉凧、大型のふくら雀ふとん凧、フレキシブルカイト。大チュウブカイト、ミニオン、連凧、朝鮮凧、ピカチュウフレキシブルカイト、蝶凧、六角凧など沢山揚げりました。４時前流れ解散としました。

６月２０日　日本の凧の会大阪　６月木曜凧揚げ例会

午後１：００～　淀川河川敷太間地区

濱中、近藤、横山、辻、坂井、山下、上田、花野ファミリー、田渕、木村、辻、梶、大矢、野間、荒平さん、井上さん、

今年はまだ梅雨に入らず、蒸し暑く木陰が最適です。天気はよく、少し弱めの風が吹きのんびりと凧揚げを楽しみました。

小西孝司さんより素晴らしい凧や材料等を沢山寄贈いただき皆さんに貰っていただきました。いただいた凧で早速凧あげ開始です。百足凧、５ｍ程のリップ製大凧、武者角凧、大六角凧、安城蜂凧、バラモンと揚がりました。皆さん大喜びです。又、お菓子の差し入れありがとうございます。

長い尾付けフウタンの揚げ下げも楽しそうなＮさん。お孫さんと凧あげに興じるＨさん、五十崎角、ハタ、角凧、鳳凰凧、ミニ凧など沢山揚がりました。

お知らせ

お宝自慢・番外編２　「菅井汲の作品・凧を額装する」

集めた凧絵などを額装するのが、私の近頃のささやかな楽しみだ。10 年前にネットオークションで入手した菅井汲のリトグラフ「凧・風、太陽、SUGAI」をやっと額装（縦 86cm 横 66cm）して自室に飾った。この作品については日本の凧の会会報 77 号(2009.6)に詳しく書いたので省略して話を進めるが、今回はその

続きにあたる。

この作品の一番面白いところは、菅井の手描きされた作品を、コンピュータでベクトル入力してシルクスクリーン印刷を行い、竹や糸などを加えてアートカイトとして完成させたものを、更に作家がそれを描いて作品としたところだと思う。横骨の糸を張り、ソリを付けて立体化したものをほぼ原寸どおりに再現している。骨の有様、微妙な糊代の描き分け、紙の表情には驚いてしまう。

確かに 30 年前の作家の誕生日に届けられた凧は私が作ったもの。それを再び作品として世に送り出し、次の一手を君ならどうすると問われている情熱にやっと、やっと答えることができたのではないかと思っている。

私のこだわりは既製品のマット紙を使いたくなかったこと。それで、2.5 ㎜ベニア板を凧の形、サイン、エディションをカッターナイフで切り抜いて、そのエッジを斜め 45 度に削っていく。ここは治具を作ってもっと鋭いラインに仕上げなければならないと思うが、欲張らずに平均になるように心がけた。

下貼りに薄い和紙を選んだ。上に貼る布が薄いのでベニアの色が少し透ける。版画シートとのコントラストを付けるつもりでの選択だった。この布は子供用の寝具シーツで幅が広く、漫画『ピーナツ』で知られるチャーリーブラウンの仲間たちが凧揚げを楽しんでいる図柄なのだ。チャーリーは凧揚げが上手くない男の子で、ドジなところが私と似て共感できるところだ。この世界中で愛されているキャラクターが凧を持つ小さな陶器人形も私の本箱の片隅にいる。この布は 20 年くらい前に入手して半纏の衣装袋に利用してきたが、その残布を利用してのこと。図柄のどの部分を使えば効果的かと試す時が至福の時間だった。

アメリカのチャールズ・M・シュルツとフランスで活躍した菅井汲は同時代を生きた素晴らしい作家。その凧というコアな部分を同時に楽しんでいる。

そして、もう一つ。アートカイトプロジェクトで、菅井汲の同じ図柄の大型六角凧を作った新潟の小笠原昭衛さんを忍ぶ縁（よすが）ともなっていることだ。彼は京都・奈良・大阪などの大会に何度か足を運んでくださってご存知の方も多いはず。昨年の 11 月に亡くなった。最新の会報 96 号に笑顔と追悼文が掲載されている。合掌。　　（報告　木村さん）

日本の凧の会関西地区凧揚げ大会の準備に関して

準備等がありますので、少し早いですが午前９時集合でお願い致します。
熱中症に注意しこまめに給水お願い致します。開会式は午前 10 時。
準備品　ターフ３張り(濱中、山下、坂井)　シート３張り(濱中、山下、坂井)
飲み物　お茶、冷コーヒー、氷(濱中)　スイカ(濱中)　水なす(坂井)
弁当とお茶は各自で用意願います。

凧道場のお知らせ

木村　薫さん講師にて、「イカのぼり」のお話と凧づくりを計画しています。
９月頃、会場が確保でき次第お知らせ致します。

日本の凧の会大阪　ホームページ

毎月２回以上張り切って更新しています。さり気無く皆さんの活躍凧揚げを掲載していますのでご覧下さい。６月凧揚げ例会、６月木曜凧揚げ会を新ＵＰしています。スマホからもご覧いただけます。又、UP ご希望の写真、記事がありましたら坂井までお知らせ下さい

http://takonokaiosaka.com/

会報をいただいております。

凧の会　風人